

令和7年2月13日  
南会津建設事務所

## 令和6年度「南会津建設事務所設計時施工技術検討会」実施結果について

### 1 概要

大規模な雪崩が発生している危険斜面において、スノーシェッドを新設するための詳細設計を実施しており、現場条件に適した施工順序、施工方法及び資材・部材の搬入計画等について、施工者側の意見を踏まえた施工計画や工程表をとりまとめることを目的とした。

### 2 事業内容

路線名：国道289号（入叶津道路）

施工箇所：南会津郡只見町大字叶津地内

（仮）平石山第2スノーシェッド

工事概要：PC製スノーシェッド L=305.6m

### 3 設計時施工技術検討会概要

第1回設計時施工技術検討会（令和6年11月13日）

第2回設計時施工技術検討会（令和6年12月16日）

第3回設計時施工技術検討会（令和7年2月13日）

#### 検討事項

- （1）現場条件に適した基礎杭（場所打ち杭）の施工計画を検討
- （2）現場条件に適した下部工（山側・谷側）の施工計画を検討
- （3）現場条件に適した上部工架設の施工計画を検討
- （4）資材・部材の搬入計画について検討



写真1 現地調査



写真2 技術検討会

#### 4 検討結果

暫定開通後の早期の全線完成供用を図るため、冬期間は施工不可等の現場条件を考慮した施工計画及び工程表を作成した。

##### (1) 基礎杭（場所打ち杭）の施工計画における検討結果

施工手順は全ての基礎杭を先行し、その後、下部工施工とすることで工事期間短縮を図れる。また、基礎杭施工時における鉄筋加工ヤード及び片側1車線の車両通行帯を確保し、3工区に分けて施工するのが効率的であることを確認した。

##### (2) 下部工（山側・谷側）の施工計画における検討結果

下部工施工時におけるラフタークレーン等の配置及び片側の車両通行帯を確保した効率的な施工手順を検討した。また、床掘時に一般車両の通行帯確保が困難な場合は、仮設土留め工を施工しながら通行帯を確保することとした。

##### (3) 上部工架設の施工計画における検討結果

上部工架設における施工サイクルを作成し、効率的な架設計画を検討した。架設時の留意事項を施工ステップ及び計画工程表へ反映した。

##### (4) 資材・部材の搬入計画における検討結果

プラントへの聞き取り等により生コン供給能力の調査を行った。また、今後予定している大規模工事のコンクリート想定使用量について、実態を把握した。



写真3 冬期現場状況